

33103 こころの健康づくりの推進

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

1. 県民がこころの健康づくりの重要性を認識し、自ら実践することができるようにするため、こころの健康に関する啓発を行います。
2. 職場におけるメンタルヘルスサポート体制の充実を図り、こころの健康問題をいち早く気づき、適切に相談できる体制を整えるための支援を行います。
3. 市と協働し、管内のこころの健康づくり事業の推進を図ります。

1 こころの健康づくり事業

(1)こころの健康づくり研修会

地域住民が、こころの健康問題について正しく理解し、セルフケアができるようにすること、また日頃から、保健・福祉・医療現場や地域で相談業務等に携わっている方々の相談技術や対応方法等のスキルアップを図ることを目的に研修会を開催しました。

年月日	場所	人数	内容
平成19年12月10日	名張市総合福祉センター ふれあい(名張市共催)	66名	講演:「うつ病と自殺予防について」 講師:こころの健康センター所長 対象:一般市民、民生委員等
平成20年3月5日	伊賀庁舎7階大会議室	65名	講演:「今を生きるために！」 講師:特定非営利活動法人国際ビフレンダーズ日本支部 東京自殺防止センター 西原由記子氏 対象:行政、医療機関、福祉施設、精神保健福祉ボランティア、リスナー、民生委員等

(2)こころの健康に対する意識等啓発

〈各市健康まつりに参加〉

年月日	場所	人数	内容
平成19年10月7日	名張市総合体育館	40名	(名張市体育健康フェスタ) こころの健康に関するパネル展示 各種パンフレット配布 ストレスチェック 個別健康教育等
平成19年10月28日	ウエルサンピア伊賀	85名	(伊賀市健康まつり) こころの健康に関するパネル展示 各種パンフレット配布 ストレスチェック 個別健康教育等

(3)こころの健康づくり健康教育(講義)の実施

年月日	場所	人数	内容
平成20年1月13日	名張市つつじが丘公民館	20名	講義・演習「傾聴について」 対象:地区社会福祉協議会評議員
平成20年2月18日	名張市総合福祉センター ふれあい	17名	講義・演習「うつ傾向な人、引きこもりがちな人へのリスニング」 対象:訪問介護職員

(4) 職域メンタルヘルスサポーター養成研修

平成18年度に、管内の事業所からこころの健康センターに職域メンタルヘルス事業の取り組みについての要請があったことから、今年度も継続しこころの健康センターと協働して職域メンタルヘルスサポーター養成研修を実施しました。

年月日	場所	人数	内容
平成19年8月4日	事業所管理者、職員 (2会場で実施)	100名	講義「メンタルヘルスの基礎知識」 「こころと体のストレスへの対処方法」 「ストレス調査について」

(5) 自殺予防対策

自殺が個人的な問題としてのみ捉えられるものではなく、その背景には、様々な社会的要因があることを踏まえ、命の大切さの理解を深めるとともに、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及・啓発を実施しました。

こころの健康づくり研修会の開催

名張市と協働で市民対象に「うつ病と自殺予防について」のテーマで講演会を実施。

自殺対策基本法により、国・地方公共団体が自殺防止等に関する活動を行っている民間団体とも連携しつつ、総合的な自殺対策を実施することが重要であるとされており、多様な相談業務に携わっている人を対象に、東京自殺防止センターから講師を招き研修会を実施した。

自殺予防対策パンフレット「こころの健康だいじょうぶ」の配布

(6) 関係機関との連絡調整

地域でこころの健康づくり事業を推進するためには、各市関係者との共通理解や連携が必要であることから連絡会議を開催した。

また、県内4箇所で開催した平成19年度精神保健福祉研修(地域精神保健福祉研修・リスナー指導者研修・職域メンタルヘルスサポーター研修)への参加依頼を行った。

・各市との連絡会議 延べ7回実施

33105 健診・相談等サービス体制の整備

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

1. 壮年期からの健康づくりと生活習慣病の予防、早期発見のため、市町村が実施する保健事業の運営支援を行います。

1 老人保健事業

成人期における健康の保持・増進を図るため、老人保健法に基づき市町村が行う保健事業について必要な援助、指導を行い住民の健康の向上及び老人福祉の増進を図った。

(1)老人保健法に基づき市町村が行う保健事業実施状況

平成20年3月31日現在

		伊賀市	名張市	計
健康手帳 交付数	医療対象者 (人)	14,001	7,514	21,515
	医療対象者以外 (人)	379	777	1,156
健康教育 開催回数	個別 (回)	14	1	15
	集団 (回)	182	238	420
健康相談 開催回数	重点 (回)	21	0	21
	総合 (回)	92	248	340
基本健康診査	受診人員 (人)	12,371	4,204	16,575
	受診率 (%)	49.7	28.9	42.1
機能 訓練	実施回数 (回)	0	0	0
	訓練実施延人員 (人)	0	0	0
訪問指導活動延人数 (人)		71	133	204

※受診率＝受診人数／対象者数合計人数

2 がん予防推進事業

死亡原因の第一位であるがんに対して、早期発見及び早期治療を目的に市町村が実施するがん検診に必要な情報の提供を行った。

平成20年3月31日現在

		伊賀市	名張市	計	
がん検診	胃がん	受診人員 (人)	727	1,908	2,635
		受診率 (%)	2.9	7.1	5.1
	肺がん	受診人員 (人)	5,781	2,493	8,274
		受診率 (%)	23.2	8.4	15.2
	大腸がん	受診人員 (人)	923	2,371	3,294
		受診率 (%)	3.7	6.9	5.6
	子宮がん	受診人員 (人)	961	1,728	2,689
		受診率 (%)	8.0	11.7	10.2
	乳がん	受診人員 (人)	856	639	1,495
		受診率 (%)	9.1	5.2	6.7

※ 平成18年度保健事業費等国庫負担(補助)金実績報告及び老人保健事業報告より

対象者数

平成20年3月31日現在

		伊賀市	名張市	計
基本	男	11,475	6,844	18,319
	女	13,394	7,702	21,096
	計	24,869	14,546	39,415
胃	男	11,475	12,545	24,020
	女	13,394	14,109	27,503
	計	24,869	26,654	51,523
肺	男	11,475	13,809	25,284
	女	13,394	15,531	28,925
	計	24,869	29,340	54,209
大腸	男	11,475	16,051	27,526
	女	13,394	18,055	31,449
	計	24,869	34,106	58,975
子宮		18,372	28,269	46,641
乳		13,394	21,345	34,739

332 子育て環境の整備
33201 保育・放課後児童対策等の充実
 (主担当:保健衛生室 企画福祉課)

主な取組内容

1. 放課後児童クラブの設置を促進するなど、地域のニーズにあった放課後児童対策を推進します。
2. 仕事と子育ての両立を支援するため、延長保育、低年齢児保育、休日保育、一時保育、障害児保育などの多様な保育ニーズへの対応や放課後児童クラブ、地域子育て支援センター事業等の整備を促進します。
3. 保育所が、地域における子育ての専門機関としての機能を発揮し、多様なニーズに対応できるよう多機能保育所の整備を促進します。

1 保育所

保育所は、保護者が就労したり、あるいは疾病にかかるなどのため、家庭において保育することができない児童を、保護者にかわって保育することを目的とする児童福祉施設である。近年、保育需要の多様化により、延長保育、障害児保育等の特別保育事業を実施している。また、在宅乳幼児の子育て支援としての期待に対しても応えようと、相談や、園庭の開放を行っている。

平成20年4月1日現在

市名	施設数	定員	入所児童数	年齢別内訳				へき地保育所
				0歳	1～2歳	3歳	4歳以上	
伊賀市	36	3,110	2,624	59	613	631	1,321	—
名張市	13	1,355	1,376	35	374	303	664	1
計	49	4,465	4,000	94	987	934	1,985	1

2 管内の児童福祉施設(保育所を除く)の状況

平成20年4月1日現在

施設の種別	施設名	市町村名	定員	現員(登録者)
助産施設	森川病院	伊賀市	38	—
養護施設	名張養護学園	名張市	51	47
知的障害児施設	名張育成園児童寮	名張市	40	24
障害児デイサービス事業施設	療育センター どれみ	名張市	20	24
	なちゅ	名張市	10	18
児童館	伊賀市しろなみ児童館	伊賀市	—	—
	伊賀市まえがわ児童館	伊賀市	—	—
	伊賀市老川児童館	伊賀市	—	—
	比奈知児童館	名張市	—	—
	一ノ井児童館	名張市	—	—
	名張市こども支援センター かがやき	名張市	—	—

就学前
就学後

33203 母子保健対策の推進

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

1. 母子保健の2010年(平成22年)までの国民運動計画である「健やか親子21」を県民運動として展開するため、親と子の総合的な健康づくりに取り組みます。
2. 周産期医療情報ネットワークの構築により、妊娠から出産、乳幼児期にいたるまで高度で専門的な医療を提供できるよう努めます。
3. 新生児を対象とした種々のマス・スクリーニング検査の実施、乳幼児、未熟児、思春期を対象とした専門的なサービスの提供や養育医療等を必要とする児童に対して経費の負担等を行います。
4. ハイリスク児の養育支援や市町村支援、研修等、虐待予防に視点をおいた機能強化に努めます。

1 母子保健事業

母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、市町村の母子保健事業の支援、広域的な母子保健施策の推進に努める。

(1) 保健指導事業

未熟児、小児慢性特定疾患及び養育医療受給者等とその家族に対して、関係機関との連携を図りながらQOL(生活の質)の向上を目指して個別支援を実施した。

家庭訪問延件数	108件
相談延件数 (面接・電話)	341件

心身ともに発達や変化の大きい思春期の児童・生徒等に対して、性や健康に関する情報の提供及び保健指導を実施した。

電話相談延件数	10件
---------	-----

(2) 健やか親子支援事業

親と子が健やかに暮らせる地域社会づくりを目指し、「健やか親子いきいきプランみえ」を推進していく中で、妊娠・出産・乳幼児期・思春期を通じて総合的に支援していくことを目的とした。

ア 心身の発達に問題をかかえる子どものフォローアップ

	年月日	場所	内容	参加者
ネットワーク会議	H19.10.1	伊賀庁舎	軽度発達障害児支援連絡調整会議 (事業内容の検討及び情報交換)	9名

イ 児童虐待予防ケア

	年月日	場所	内容	参加者
事例検討会	H19.6.5	名張市総合福祉センター	養育環境に問題のある事例についての検討会	学校関係者 保育所職員 病院職員 市職員 児相職員 保健所職員
	H19.7.17			
	H19.8.31			

ウ 思春期保健

	年月日	場所	内 容	参加者
研修会 健康教育	H19.9.28	武道交流館	講義「思春期におけるエイズ等の性感染症予防教育のあり方について」 講師:東京大学大学院客員研究員 日高庸晴 氏	養護教諭 49名
	H19.11.15	県立高校	講義「性のトラブルを避けるために」 講師:金丸産婦人科 金丸恵子 氏	高校3年生153名
	H20.1.18	県立高校	講義「エイズを含む性感染症予防について」 講師:保健所保健師	定時制生徒 34名
連絡調整 会議	H19.8.9	伊賀庁舎	事業連絡調整会議	健康教育依頼校担当者
	H19.8.30	伊賀庁舎	事業連絡調整会議	
	H19.11.13	産婦人科医院	事業連絡調整会議	
	H19.12.17	伊賀庁舎	事業連絡調整会議	

エ 母子保健体制の整備

	年月日	場所	内 容	参加者
連絡調整会議	H19.10.12	伊賀市	母子保健業務連絡調整会議	市保健師 保健所保健師
	H19.12.20	伊賀庁舎		
	H20.2.28			

(3)各種医療給付の状況

ア 育成医療

身体に障害のある児童、又はこれを放置すると将来障害を残すと認められる児童で確実な治療効果が期待し得るものに対し、医療給付を行った。
給付件数 92件

疾患別育成医療給付状況

平成20年3月31日現在

疾患	肢体 不自由	視覚 障害	聴覚・平行機 能障害	音声・言語・そ しゃく機能障害	心臓 障害	その他 内臓障害
件数	16	7	6	27	12	24

イ 養育医療

出生体重が2,000g 以下、あるいは生活力が特に希薄で医師が入院養育が必要と認めた未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行った。
給付件数 47件

ウ 小児慢性特定疾患

小児慢性特定疾患治療研究事業に基づいて、患者家庭の医療費負担の軽減を図った。

平成20年3月31日現在

	計	悪性 新生物	慢性腎 疾患	ぜん そく	慢性 心疾患	内分泌 疾患	膠原病	糖尿病	先天性 代謝異 常	血友病 等血液 疾患	神経 ・筋疾 患	慢性消 化器疾 患
件数	122	32	6	8	19	31	0	9	1	6	5	5

エ 小児慢性特定疾患児手帳

手帳の交付を希望した小児慢性特定疾患医療受給者に対して手帳交付を行った。 交付件数 0件

2 母体保護事業

母体の生命健康を保護することを目的とする母体保護法に基づき行った。

(1)人口妊娠中絶(年齢別・在胎週別届出数)

平成20年3月31日現在

在胎週	年齢	総数	年齢別								
			20歳 未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳 以上	不詳
総数		347	25	80	62	86	59	33	2	0	0
満7週以前		232	13	50	44	54	44	25	2	0	0
8週～11週		107	11	26	18	31	14	7	0	0	0
12週～15週		3	0	2	0	0	0	1	0	0	0
16週～19週		5	1	2	0	1	1	0	0	0	0
20週～21週		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不詳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2)不妊手術届出数

届出件数 0件

333 地域とともに進める福祉社会づくり

33301 地域福祉活動の推進

(主担当:保健衛生室 企画福祉課)

主な取組内容

1. 地域福祉の総合的な推進を図るため、住民が互いに支えあう社会づくりをめざした県および市の社会福祉協議会の事業を支援します。
2. 住民の身近なところでの相談・支援体制を整備するため、民生委員の適正な配置と活動を確保するとともに、民生委員の資質向上のための研修や民生委員協議会活動の促進を図ります。
3. 誰もが、いつでも、どこでも、ボランティア活動に参加できる体制を整備するため、県および市の社会福祉協議会のボランティアセンターの機能強化を進めます。

1 地域福祉

(1) 市社会福祉協議会の活動

社会福祉法の成立により、市社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的とした団体として明確に位置付けられ、地域福祉権利擁護事業をはじめとする福祉サービスの利用者支援する新たな役割をはたすこととなった。

今後は、地域住民と地域のあらゆる団体・組織の参画と協働により、地域の福祉ニーズに対して包括的に生活を支援する取り組みや事業を企画・実施し、それを通じて誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりが進められる。

社会福祉協議会職員の状況

平成20年4月1日現在

	伊賀市社会福祉協議会	名張市社会福祉協議会
職員総数 (非常勤・臨時職員を含む)	419名	71名

2 民生委員・児童委員

(1) 民生委員・児童委員の定数

平成20年3月31日現在

市名	委員定数[うち主任児童委員]
伊賀市	295[30]
名張市	180[16]
計	475[46]

(2) 民生委員・児童委員活動状況

[]内は主任児童委員(再掲)

平成20年3月31日現在

		件数
内容別相談 支援件数	在宅福祉	2,526 [22]
	介護保険	819 []
	健康・保健医療	737 [5]
	子育て・母子保健	325 [132]
	子どもの地域生活	1,006 [116]
	子どもの教育・学校生活	725 [235]
	生活費	901 [3]
	年金・保険	182
	仕事	124 [2]
	家族関係	540 [33]
	住居	334
	生活環境	660 [3]
	日常的な支援	3,012 [45]
その他	2,593 [73]	
計	14,484 [671]	
分野別相談 支援件数	高齢者に関すること	8,077 [46]
	障害者に関すること	1,115 [26]
	子どもに関すること	2,277 [502]
	その他	3,015 [97]
	計	14,484 [671]
その他の活動件 数	調査・実態把握	6,716 [88]
	行事・事業・会議への参加協力	10,825 [1048]
	地域福祉活動・自主活動	19,554 [1517]
	民児協運営・研修	10,406 [1004]
	証明事務	889 [3]
	要保護児童の発見の通告・仲介	150 [4]
活動日数	58,847 [4294]	
訪問回数	45,498 [592]	

3 ボランティア活動

民間社会福祉活動の担い手であるボランティアグループは、社会福祉協議会が中心となり数多く結成され活動の輪も広がってきている。

ボランティアスクールが開かれ、それとともにボランティア協議会に結集して連携をもったきめ細かな取り組みが進んでいる。

(1) ボランティア登録の状況

各社会福祉協議会登録数

平成20年3月31日現在

	グループ数(団体)	グループ所属人数	個人(人)
伊賀市	112	3,644	2,553
名張市	90	2,759	334
計	202	6,403	2,887

341 医療体制の整備

34101 患者本位の医療の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

主な取組内容

1. 地域医療提供体制の整備を図るため、日常の健康管理や適切な初期診療などを身近なところで提供するかかりつけ医の推進を図ります。

1 医務

管内における医療施設の状況は次のとおりである。
人口10万対病床数は三重県平均を下回っている。

(1)施設数 平成20年4月1現在

区分	市名		
	総数	伊賀市	名張市
病院	6	4	2
一般診療所	124	67	57
歯科診療所	74	36	38
助産所	0	0	0
施術所	105	54	51

(2)病床数(病院、診療所) 平成20年4月1日現在(全国は18年10月1日現在、県は19年10月1日現在)

	病 院							一般 診療所	率(人口10万対)	
	総数	精神 病床	感染症 病床	結核 病床	一般 病床	療養 病床	その他の 病床		病院	一般 診療所
全 国	1,626,589	352,437	1,779	11,129	911,014	350,230	—	159,898	1,275.4	125.1
三重県	21,222	4,854	20	60	11,562	4,726	—	2,080	1,135.3	111.3
管 内	1,417	410	4	0	835	168	—	125	782.7	69.0